

# M I M実践交流会

TOMO はうす主催

新年度が始まりました。みなさん、お忙しい毎日をお過ごしのことでしょう。

さて、ちょっと一息ついた5月連休あけに、「M I M実践交流会」を行います。仁淀川町では、県内のトップをきって、この春から全小学校の1年生に「読みが流暢になる」ことをねらいとしてM I M教材を活用した取り組みを始めます。子どもたちが大好きで、読みの力も学力もぐんぐん伸びるこのM I M教材、みなさんも活用してみませんか？今回の交流会は、きっとそのお役に立てる！とちょっと自信を持っています。今回の交流会は3本立て。

## 1. M I M教材導入の第1時間目の模擬授業。M I M教材活用の視覚化 長者小 久武夕希子

この3学期に仁淀川町の全ての小学校の校内研におじゃまし、この模擬授業を行いました。

「これならできそう。」「楽しいからやってみたい。」「やっとM I M教材のパッケージの中に入っている教材の内容がわかった。」と喜んでいただきました。参加者のみなさん、子ども役をお願いしますね。

## 2. 「ことばの教室でのM I M実践報告—『視覚化』の導入による読み能力の変化」

幡多希望の家 森田薫

## 3. M I M教材タブレット版を使った取り組み

元はりまや橋小 田辺敦子

通常の教育課程で学んでいる読みの苦手な児童(下級生)に、M I M教材タブレット版を使用して9か月間小集団学習を実施しました。指導の様子と、児童の成長についてお伝えします。

日 時:平成 29年5月13日(土) 9:00~12:30

場 所:高知大学 学生会館2階 集会室1

参 加 費:1000円

アドバイザー:松本秀彦先生(高知大学総合教育センター特別修学支援室)

### 申し込み方法

- ・募集人数 : 30名(先着順) 申込み〆切:5月6日(土)
- ・申し込み先 : tomohouse2012@gmail.com (久武)宛てに、E-mailで  
1 氏名 2 所属 3 メールアドレス 4 すぐに連絡がつく電話番号  
5 聞いてみたい内容や質問 をご記入の上、お申し込みください。

主催:TOMO はうす (「共に学び、共に育つ、明日(TOMORROW)に向かって!」を合言葉に  
発達障害児やその家族およびその支援者を支援していきます。)

